データ活用で進める業務連携

目的にあった生きたデータの収集・整理を実践にて体験することで、業務連携を効率的に構築し業務に活かす!

【日時】

令和7年5月9日(金)9:30~16:30

受講料3,300円
(税込)

【会場】 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知支部 ポリテクセンター中部

(小牧市下末1636-2)

【推奨対象者】種々たくさんあるデータから活用すべきデータを抽出したい方、知識を深めたい方、

活用方法を知りたい方(事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります)

【定員】 20名 (最少催行人数6名)

【募集締切】 令和7年4月25日(金)

【申込方法】 メール(下記URLより受講申込書をダウンロード)または裏面の受講申込書に必要事項

をご記入の上、FAXにてお送りください。

カリキュラム

データ活用の基本

- ・データと情報の違い
- ・欲しい情報を得るためのデータ選別
- ・データ活用のために必要なルール
- ・データの種類と型、入力のルール
- <演習1>データ活用の基本

生産に必要なデータの棚卸しを行い、どのような データを扱うのかを確認し、データがすべて整って いるのかを学習します。

データ活用と業務の連携

- ・社内データの統合と管理
- ・IT新技術を活用したデータ活用
- ・データ活用による業務連携事例
- <演習3>データ連携と業務の連携

チーム間でデータを連携しながら業務を進める演習を実施します。その中でデータがどのような状態になっていることが活用し易いのかを体験します。

<u>データマネジメント</u>

- ・データの品質管理
- ・データ管理のための統制
- ・データの収集と蓄積
- ・データの共有と連携
- <演習2>データマネージメント

生産工程で必要とするデータを紐解き、どこの部署で必要とするデータかをまとめ、どこで保存し、管理することが最適かをグループワークで検討します。

カリキュラムのポイント!

製造メーカーの情報システム部門においてIT導入からネットワーク管理まで幅広く対応してきた経験を活かし、実技演習を中心にわかりやすく説明します。 自社データを有効的に抽出し、活用できるように手助けいたします。



講師:伊藤 彰規氏 (株式会社東京ナレッジプラン 講師 主査)

【講師プロフィール】長年にわたり、企業のユーザー部門で、部門間のデータ連係や、システム開発のデータ連係に取り組み業務の効率アップに取り組んで来ました。また、IT業務改善、生産業務改善のコンサルを担当し、IT企業、製造業等20社の実績があり、現在も大学のネットワーク分野や生産性向上支援訓練の多数のコースの講師を担当しています。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部 ポリテクセンター中部 生産性向上人材育成支援センター

〒460-0003 名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見4階 FAX: 052-221-1271 E-mail: nagoyaj-seisan@jeed.go.jp URL https://www3.jeed.go.jp/aichi/poly/biz/seisansei.html

TEL: 052-221-8754

ポリテク中部 生産性



FAX 052-221-1271

受講申込書はこちらから ダウンロードできます →



※お申込みは、本紙の太枠内の必要事項をご記入の上、FAXまたはメール (nagoyaj-seisan@jeed.go.jp)でお送りください。送り間違いにご注意ください。

ポリテク中部 生産性 👂

ポリテクセンター中部 生産性訓練担当 行

受講申込書					
貴社名			申込ご担当者連絡先		
			TEL:	E-mail:	
申込ご担当者	氏名		部署等		
所在地 〒					
企業規模(該当箇所にO) A:1人~29人 B:30人~99人 C:100人~299人 D:300人~499人 E:500人~999人 F:1000人以上					
業種(該当箇所に〇) 01建設業 02製造業 03運輸業 04卸売・小売業 05サービス業 06その他					
(記入例) コースNo AO9	ふりがな こ。 氏名 雇		口正社. 口非正: 口自営:		: : 才
コースNo	ふりがな 氏名		口正社 口非正 口自営	1 1 711	: : 才
コースNo	ふりがな 氏名		口正社。 口非正规 口自営		: : 才
コースNo	ふりがな 氏名		口正社! 口非正! 口自営!	相屋田 二二八八	: : 才
コースNo	ふりがな 氏名		口正社 口非正 口自営	* * I I //!!	: : 才
(お願い)受講者の属性欄(就業状況、性別、年齢)の記入は任意ですが、業務統計として必要としていますので、ご記入にご協力願います。					
お申し込みの 口 ①生産きっかけ 口 ②在職	のように知りましたか?(複数回性向上支援訓練のダイレクトメール 者訓練(能力開発セミナー)のダイレクトメール	□ ④商工会議所・商工□ ⑤労働局・ハローワー	ークからの案内() □ ⑦県又は市町村) □ ⑧当センター職	
□ ③当センターホームページ □ ⑥他府県の生産性向上支援センターからの案内() □ ⑨その他()					

※注意事項

お申込みの前に、下記の事項をご確認ください。

- 1. 個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による申込みに限ります。
- 2. 本訓練を実施する機関(企業)の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。
- 3. 応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。 なお、申込締切時点の応募者が5名以下の場合は、コースを中止させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- 4. 受講料は当センターが指定する日(入金締切日)までにお振込をお願いします。振込先等詳細につきましては、コース実施確定後、受講申込書記載の申込ご担当者様あて郵送する請求書をご確認ください。
- なお、請求書がお手元に届かない場合は、当センター(052-221-8754)までご連絡ください。
- 5. 入金締切日を過ぎてからのキャンセルは、受講料を全額ご負担いただきます。

6. 自然災害等により、コースを中止させていただくことがあります。

【お申込み~訓練受講までの流れ】

①受講申込書をFAX又はメールしてください ②当センターから請求書を送付します ③指定期日までに受講料をお振込み願います ④訓練受講

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的

- 2. ご記入いただいた個人情報については、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。